

平成23年度 第5回太田地域協議会会議録

1. 日 時

平成24年2月3日（金曜日）午後1時30分～

2. 場 所

太田庁舎会議室

3. 会議の次第

(1) 開会

(2) 会長あいさつ

(3) 支所長あいさつ

(4) 議題

会議録署名委員の指名について

(5) 協議

1) 地域枠予算執行事業について

4. 出席者氏名

○出席委員（10名）

大信田康雄、大信田孝文、倉田良子、高貝恵子、高橋文子
高橋清一郎、川原猪利、野中シゲ子、福原榮司、藤原鈴司

○欠席委員（8名）

石崎 尚、大信田弘喜、木元菜穂子、草薨太郎、鈴木弘之、小松 淑、鷹觜信行、
藤澤由希子

○職員（太田支所）

草薨 均（支所長）、小松 栄（市民サービス課長）、高貝清一（農林建設課長）、長
澤 猛（太田公民館長）、高橋正由（市民サービス課主幹）高橋隆伸（市民サービス
課主査）

1 開会 市民サービス課長 小松 栄

ただ今から、平成23年度第5回太田地域協議会を開催いたします。はじめに大信田会長からあいさつをいただきます。

2 会長あいさつ 大信田会長

平成24年に入って初めての協議会でございます。毎日の降雪で皆さんたいへんお疲れのところ、ご参集いただきましてありがとうございます。今朝もたいへんな降雪量で、たいへんでございます。みなさんの貴重な時間を割いての協議会でございますので、スムーズに進行できますよう、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

○小松市民サービス課長

続いて支所長が、皆様にご挨拶いたします。

3 支所長あいさつ

会長のあいさつにもございましたが、毎日の雪よせ、たいへんお疲れ様でございます。また、委員の皆様にも年頭のあいさつができないまま、1カ月が過ぎてしまいました。遅ればせながら本年もよろしくお願いいたします。

昨年は、大震災がありましたが、太田地域のほうでは特に太田中学校による被災地訪問などが広報等に取り上げられております。大槌町のほうにプランターなどを持参しての訪問など、交流が図られており、生徒の人間形成などを図っているものでございます。

大仙市では、被災地のガレキ受け入れが決定となりました。受け入れの正式な表明は、大仙市が秋田県初であります。詳細については、新年度になってから進めていく計画でありますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

また、太田診療所については、4月から法人化が図られることに決定となりました。医療法人への移行後もスムーズに経営が図られるように、法人役員に市からも参入することとなっております。くわしくは次回の協議会でご説明させていただきます。

それでは、今回の協議会においても、みなさんから活発にご協議いただき、貴重なご意見を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

4 議 事

○小松市民サービス課長

それでは、本日の案件に入りたいと思います。本日の地域協議会は、委員の2分の1以上が出席しておりますので、条例の規定により本協議会は成立いたしますことをご報告いたします。今後の会議の進行は、規定により大信田会長にお願いいたします。

(1) 会議録署名委員の指名について

○大信田会長

本日の案件に入る前に、会議録署名委員を指名させていただきます。野中シゲ子委員と福原榮司委員をお願いします。

5 協 議

○大信田会長

それでは、案件に入ります。地域枠予算執行事業について、事務局の説明をお願いします。

(1) 地域枠予算執行事業について

- ・秋田県民歌碑音響設備改修
- ・太田四季の村誘導看板改修
- ・太田の火まつり支援事業

説明：高橋市民サービス課主査

○大信田会長

ただ今の説明について、何かご意見やご質問等ございますか。

○大信田孝文委員

太田の火まつりについてですが、観光行事なのか地域の伝統行事なのか、どっちつかずの印象があります。内容もマンネリ化しているように感じられますので、この火まつりに関連して著名人を招いての講演会の開催なども検討しても良いのではないのでしょうか。

○川原猪利委員

私の勤務するJAでも、定期預金の利率で太田の火まつりを支援しています。これからも太田の伝統行事として認知されるように、継続して行うべきと感じています。

○藤原鈴司委員

補助金が減って、地域枠予算を活用してイベントを存続させるということは、たいへん重要で必要なことと認識していますが、それに偏りすぎると開催に関わる方々の意欲が薄れていってしまうように感じます。やはり、イベントの開催を通じて、利益を上げるような工夫をみんなで考えていかなければ、長くは続かないのではないのでしょうか。

○倉田良子委員

火まつりのPR用にのぼり旗を作成するようですが、デザインの内容として天筆や紙

ふうせんの文字を盛り込むべきだと思います。

○高橋清一郎委員

観光協会の役員として、火まつりの実行委員を務めています。みなさんからたいへん貴重な意見をいただきまして、本当にありがたく感じています。このイベントをより良いものにしていくために、この地域枠予算を上手に活用させていただければ助かります。

○大信田会長

私個人的には、この火まつりには地域枠予算を大々的につぎ込んで、大いに盛り上げていただきたいものだと考えています。以前は、日中にもプログラムがあったと記憶しているので、今後また再開してもらいたいと思います。

また、奥羽山荘にある秋田県民歌碑ですが、少し目立たない場所にあるので、なにか目立つような工夫はできないものでしょうか。

○小松市民サービス課長

現在、考えている改修方法は、これまでと同様にスイッチを押せばメロディが流れるようにするものですが、スイッチを押さなくても、定期的にメロディが流れるような細工ができるか、検討してみたいと思います。

○大信田会長

ほかになにかございますか。ないとすれば、この案件はご承認いただけるものとしてよろしいでしょうか。

【異議なしの声あり】

○大信田会長

この案件については、ご承認いただきました。続いて、その他に入ります。事務局なにかございますか。

○高橋市民サービス課主査

木元菜穂子委員から、自己都合のため、委員を辞職したいとの申し出がありました。現在の委員のみなさんの任期は、残すところ1年余りであり、また、定数についても上限20名ということだけが定められていることから、このたびの辞職による委員の補充は行わずに今任期内は委員数17名ということで、今後協議会を開催したいと考えておりますが、いかがでしょうか。

○大信田会長

ただ今の件について、委員のみなさんから何かご意見等ございますか。

【異議なしの声あり】

○大信田会長

ご異議なしのようでありますので、今後開催する地域協議会の委員数は17名とすることで、よろしく申し上げます。他に何かございませんか。特にないようですので、本日の協議会でご協議いただく案件はすべて終了いたしました。これで本日の会を閉じさせていただきます。長時間にわたりましてたいへんお疲れ様でした。

この会議の記載が真正であることを保証するためここに署名、捺印する。

太田地域協議会署名委員 野中 シゲ子

太田地域協議会署名委員 福原 榮司